



今月は肝付町の様々な  
場面で活躍する人たち  
を紹介します。

## 町の医療を支える

### 小野 一夫 先生

町の一医師として、1962年に小野医院を開業し、2017年に閉院するまで、55年間町の医療を支えてきました。

いったん現役は退いたものの、その後も町の健康診断等で助っ人をしたり、最近では、町内外の新型コロナワクチンの集団接種の問診担当をしたりと、医師不足の現場を支えています。

今年7月の集団接種でも問診担当として従事。先生は、「昔の患者さんに会えるのがうれしい。今日も10年ぶりに昔の患者さんに会いました。現場はやっぱり楽しいですね。」と話されました。

御年95歳。町の医療を支えています。



医療を  
支える人



## ソフトボールで全国へ

### 牧 綾那さん 三反田 美優さん（国見中学校3年）



牧 綾那さんと三反田 美優さんは、大隅地区の中学生女子ソフトボールチーム「大隅レッドエンジェルス」に所属する国見中学校3年生。

2人は、チームの一員として、8月13日～15日に開催された全国大会に出場しました。

大会出場を前に、町へ表敬訪問をした2人は、笑顔で「頑張ります」と話していました。

スポーツで  
頑張る



## 陸上で全国・九州大会へ

下仮屋 蒼馬くん（鹿屋工業高校3年）  
福岡 智里さん（高山中学校3年）  
上園 美羽さん（高山中学校2年）  
橋口 大賀くん（高山小学校6年）  
中村 優心さん（高山小学校6年）  
又野 颯真くん（高山小学校5年）

町出身の若き陸上選手たちが、県大会・総体を勝ち抜き、全国大会・九州大会へ出場しました。

今回全国・九州大会へ出場したのは、波野中学校出身の下仮屋 蒼馬くん（鹿屋工業高校3年）、福岡 智里さん（高山中学校3年）、上園 美羽さん（高山中学校2年）、橋口 大賀くん（高山小学校6年）、中村 優心さん（高山小学校6年）、又野 颯真くん（高山小学校5年）の6名。大会出場を前に町に表敬訪問をした際は、やや緊張気味でしたが、それぞれ自分のベストを尽くすべく、意気込みを新たにしていました。

